# はじめてのロジバン ▶ニューゲーム 最終テスト 解答

(100点満点 45~60分)

- I. シンプルな形態論の問題。 → 3章
- ・brivla:内容語。母音で終わり、語頭5文字の中に連続子音が含まれる。
- ・cmene: 名称語。子音で終わる。
- ・cmavo:母音で終わり、語頭以外に子音が出てこない。
- (1) (a), (g) (f) も確かに cmavo だが {pu} と {ze'u} の複合 cmavo であることに注意。
- (2) (b), (d), (e) (h) {tsasman} は brivla {tsasmani} に似ているが語末をよく見ること。
- (3) **(d)** {.ui} は「嬉しい気持ち」を表す心態詞であるので、{gleki}「x1 はx2 が嬉しい」が正解。

(1), (2), (3) ともに完答1点 【計3点】

II. ロジバンの特徴の一つである終止詞についての問題。知識問題なので、しっかり覚えておこう。 lo,le  $\to$  **7**章、li  $\to$  **21**章、poi,noi  $\to$  **19**章、lu,lo'u  $\to$  **22**章、be  $\to$  **20**章、du'u  $\to$  **10**章 (a), (d), (e), (g), (i)

(b)  $\{li\}$ は数の冠詞であり、終止詞は $\{lo'o\}$ 。(c)  $\{poi\}$ は関係詞であり、 $\{noi\}$ と同様  $\{ku'o\}$ によって締められる。 (f)  $\{du'u\}$  は抽象詞 NU 類であり、終止詞は $\{kei\}$ 。(h)  $\{le\}$  は述なれ語に冠せる冠詞であり、 $\{lo\}$ と同様  $\{ku\}$ が終止詞。 (j)  $\{zo\}$  にはそもそも終止詞は存在しない。

完答 2点、間違い1つにつき -1点 【計2点】

- Ⅲ. 以下の記述のうち、正しいものには○を、間違っているものには×を記入せよ。
- (1) (2) (3) × (4) (5) × (6) × (7) (8) (9) (10) × (11) (12) ×のみ解説する。
- (3) {lo sipna ku} は「眠り」ではなく、「眠っている人」という意味である。
- (5) FA 付き項の次にくる無印の項は FA が示す項番の次に位置するため、{ta}は x4 にくる。
- (6)「PU類 ZI類 ZEhA類」が正しい。
- (10) {e'inai} は「放任」を意味する。
- (1)→5章、(2)→6章、(3)→7章、(4)→8章、(5)→9章、(6)→12章、(7)→13章、(8)→15章、
- (9)→**17**章、(10)→**18**章、(11)→**19**章、(12)→**23**章

1問1点【計12点】

- Ⅳ. (1)は単なる知識問題。(2)が少しややこしかったかもしれない。
- (1) → **21**章 **(d)** 他はすべて「1000」を表すが、(d)だけ「1001」を表す。
- (2) → 8,9章 (b) 項の並びの問題。少し丁寧に見ていこう。SE 類や FA 類を取り除いていけばよい。
- (1) では {dunda} が {se}によって転換されている。SE 類を取り除くと、{ko'e dunda ko'i } と同義になる。(2) は SE 類もないので、単に{ko'e dunda ko'i ko'a} と同義である。(3) がややこしい。まず、{te dunda}の状態で FA タグを取り除くと、{ko'i te dunda ko'a ko'e}となる。これから {te}を取り除くと、{ko'e dunda ko'a ko'i} と同義になる。

(1),(2)ともに1点【計2点】

- V. オーソドックスな翻訳問題。時制・相が不定による訳の揺らぎがあることに注意。
- (1) lo so'i mlatu ku sipna / たくさんの猫が寝ている。 →5章
- (2) lo verba cu ciska fi lo pelxu pelji lo pinsi / <u>子供が黄色い紙に鉛筆で書いている。</u> → 9章
- (3) lo nu tadni la .lojban. kei ku cinri mi
  - / ロジバンを学ぶことは私にとって興味深い/おもしろい。 → 10章
- (4) lo vu nanmu pu zi co'u jmive / あそこにいる男は少し前に生き終えた/死んだ。 →13章
- (5) mi cortu lo jamfu ki'u lo nu ze'u bajra / <u>私は長い間走っていたので足が痛い。</u> →14章
- (6) la .miran. cu dasni lo na'e crino kosta / ミランは緑色でないコートを着ている。 →16章
- (7) .i xu do ba'o citka lo sanmi .i na go'i
  - / あなたは既にごはんを食べ終わっていますか? ― いいえ。 →17章
- (8) .i lo bruna poi vu xabju cu benji lo dakli ku po'u lo narju mi ne lo nurma
  - / 遠くに住む兄弟がバッグのうち橙色のものを田舎の私に送ってくれた。 →19 章
- (9) lo ckule be fi lo lojbo bei fu la .miran. cu se stuzi ma
  - / <u>ミランによって営まれている、ロジバンを教えている学校はどこにありますか?</u> → 20 章 意味がきちんと取れているなら 2 点。部分点可【計 18 点】
- VI. 文意を合わせる問題。大抵の場合、ある語が余分に語を取り込んだり、意図せぬ語が結合したりすることが原因。対策として第一に考えるべきは終止詞の追加である。→ **11 章**
- (1) coi  $\underline{do/do'u/.i}$  mi klama fi la .akit. / こんにちは。私はアキトから来ました。 {coi}が本来 x1 に来るはずの {mi}を取り込んでしまっているのを抑えればよい。  $\rightarrow$  **25** 章
- (2) le nanmu ku/cu melbi / あの男の人は美しい。
- {nanmu}と{melbi}が tanru 化してしまっているのを抑えればよい。 → 6,8章
- (3) mi klama lo zarci **gi'e** te vecnu lo plise / 私は店に行き、リンゴを買った。 bridi 末端接続詞が抜けている。{.ije}でもよいが、これは 2 語であるため不適。 → **23 章**
- (4) le nanla na catra le gerku / あの少年はあの犬を殺していない。
- ○。 {na} が {le nanla} と {catra} の区切りとして働いている。 → 16章

(5) ca lo nu do klama ti **kei/kei ku/ku** mi sipna / 君がここに来たとき、私は寝ていた。
NU類は項を際限なく取り込んでしまうので注意。{kei}や、{lo}の終止詞{ku}で抑えよう。→ **10章 各 2 点、部分点不可【計 10 点**】

VII. シンプルな語彙問題。実はこれらの語はすべて、VIIIの文章問題で出てくる単語である。

- (1) k (2) h (3) l (4) n (5) d (6) m (7) f
- (8) g (9) a (10) j (11) c (12) b (13) i (14) e

各1点【計14点】

WI. はじロジ初の文章問題。はじロジで学んだ文法事項によって、これくらいの文章が既に書けるようになっていることを改めて認識してほしい。

- (1) (i) e (ii) c {balvi}は「未来」、{jibni}は「近い」という意味の内容語である。【各1点】
- (2) 私は今(から)、あなたにサニットについて知らせます/紹介します。

{jungau} は  $\{x1 \text{ gasnu lo nu } x2 \text{ djuno } x3 \text{ } x4 \text{ } x5\}$ 、すなわち「x1 は x2 が x3 (命題)・x4 (題目)を x5 (認識体系)で知るようにする」であるから、「知らせる」や「紹介する」と訳せていれば良い。直訳的に「あなたが知るようにする」でも可。【 $\mathbf{2}$  点、部分点可】

- (3) <u>la .sanit.</u> 2 文目に注目、{la .sanit. **goi ko'a**}によって、{ko'a}に{la .sanit.}が割り当てられていることが分かる。【**1点**】
- (4) <u>fo</u> {jbena}「生まれる」は x4 に出生地が入る(VII参照)。【1点】(5)
- ・サニットが空を見ることで未来を理解できること。
- サニットが空を飛べること。

2 行目最後の方の{.ue}、下から 2 行目の最初の方の{.i la'e di'u spaji mi}に注目。{.ue}や{spaji}は驚きを意味する。{.ue}は文頭にあることから、その文全体について話者が驚いている。また、{la'e di'u}は「直前の文内容」を意味し、{.i la'e di'u spaji mi}「そのことは私を驚かせる」わけだから、{ko'a kakne lo nu vofli}が答え。【**両方正解で 3 点、1 つ間違いで -2 点**】

- (6) **lo benske** {ri}は1つ前の項を照応する。【**1点**】
- (7) **lo benske** {go'e}は2つ前の文の内容を表し、{lo}や{le}を冠することで、その文の x1 を引き 出すことができる。【**1 点**】
- (8) (b), (d) 【各1点】
- (a) 5 行目最後から、サニットにはシャナムという妹がいることが分かるが、{la .canam. ko'a citno mensi gi'e nelci} とある通り、「あまり好かれていない」ではなく、好かれている。
- (b) 確かにサニットは女性であり(1行目)、健康と赤い眼鏡を大事にしている(下から3行目)。
- (c) 下線部②より、「サニットは南の島で生まれた」。
- (d) 3 行目より、サニットは鳥の絵を描くのに熟達していることが分かる。

- (9) 質問の日本語訳と、その根拠となる箇所を記す。【各2点、部分点不可】
- (a) lo benske 「サニットは何を学んでいますか」(4行目)
- (b) **na go'i** 「サニットの姉妹は{.ni'icman.}という名前ですか」(5 行目)なお、{.ni'icman.}はサニットがここに来る前にいた山の名前である(下から4 行目)。
- (c) lo zarci klaji poi jibni lo xamsi 「あなたはサニットとどこで会いましたか」(下から5行
- 目)「彼女はあなたと、海の近くの市場通りで会ったことを覚えている」より。
- (d) **qo'i** 「サニットが行った山は有名ですか」(下から4行目)
- (e) <u>na go'i</u> 「あなたは話者が男であると確信できますか」 話者の性別についての記述は無い。
- (10) 休日に、私たちでごはんを食べるのを楽しみませんか。

「食事を楽しみませんか」でも可(むしろこちらのほうが自然かもしれない)。{.e'u}の「提案」、 {ca lo nalgundei}の「休日に」がきちんと訳せているかをチェック。【**2点**】

【計 25 点】

#### «原文»

®\_i mi ca jungau do fo la .sanit. .i la .sanit. goi ko'a pendo mi .ije ko'a melbi ninmu .i ko'a nelci lo nu litru .e lo cipni .e lo nu finti lo pixra ②\_i ko'a jbena (a) lo snanu daplu .i .ue ko'a kakne lo nu jimpe fi lo balvi kei ta'i lo nu catlu lo tsani .i ko'a certu lo nu finti lo pixra be lo cipni .i ko'a tadni lo benske .i ③ri mutce cinri mi .i mi djica lo nu ko'a ctuca mi fo ④lo se go'e .i ko'a caze'i se cinri la'e zoi gy. Rubik's Cube gy. no'u lo kubli se kelci .i la .canam. ko'a citno mensi gi'e nelci .i ko'a morji lo du'u penmi do lo zarci klaji poi jibni lo xamsi .i pu lo nu ko'a klama ti kei bu'u la .ni'icman. noi misno cmana ku'o ko'a ze'u catlu lo blanu tsani gi'e finti lo pixra be lo nebyplovoicpi fo lo pinsi .i ko'a se vajni lo nu vo'a kanro .e lo xunre le'otci .i ko'a kakne lo nu vofli .i la'e di'u mutce spaji mi .i mi na djuno lo du'u ta'i makau ko'a co'e .i .a'o do pendo ko'a ⑤\_i .e'u ma'a zanfri lo nu citka lo sanmi kei ca lo nalgundei .i ki'e 《日本語 意訳》

私は今からあなたにサニットのことを紹介します。サニットは私の友達で、美しい女性です。彼女は旅をすること、鳥、それから絵を描くことが好きです。彼女は南の島で生まれました。驚くことに、彼女は空を見ることで未来のことを理解できます。彼女は鳥の絵を描くのがとても上手です。彼女は脳科学を学んでいます。それは私にとても興味深いものです。私は彼女にそれを教えてもらいたいです。彼女は最近、立方体のおもちゃであるルービックキューブに興味があります。シャナムは彼女の妹で、シャナムはサニットのことが好きです。サニットはあなたと海の近くにある市場通りで会ったことを覚えていますよ。彼女はここに来る前、ニヒシュマンという有名な山で青い空を長い間見つめていたり、サギの絵を鉛筆で描いていたりしていました。彼女は自分の健康と赤い眼鏡を大事にしています。彼女は飛ぶことができます。そのことは私を大いに驚かせます。私は彼女がどうやって空を飛ぶのか知りません。あなたとサニットが友達になってくれたらと思います。休日に、私たち3人で食事を楽しみませんか?ありがとう。

IX. オーソドックスなロジバン作文。一般的にロジバンは SE 類や FA 類を使うことで様々な等価な文を作ることができる。また、終止詞を省略するかどうかでもパターンが生じる。ここでは一解答として、SE 類や FA 類を使わず、省略できる終止詞はすべて省略した文を書いておく。

(1) その少女は {pa le pu .kocon. lo be noi ci py.} と書く。

# / le nixli cu ciska lo'u pa le pu .kocon. lo be noi ci py. le'u

引用の問題。非文法的なロジバンの単語列は{lo'u}{le'u}によって引用する。→22章

- (2) あなたは辛いものと苦いもののどちらが好きですか?/ do nelci lo cpina ji lo kurki 接続疑問文の問題。項接続の疑問は{ji}によって行う。 →23章
- (3) あの男はあそこのリンゴが不味いと確信している。

# / le nanmu cu birti lo du'u lo vu plise cu to'e kukte

{briti}のx2には命題項が入ること、「不味い」は{kukte}「美味しい」の反対語であること、「あそこの」は間制タグを使えることに着目できていればよい。{lo vu plise}の代わりに{tu noi plise [ku'o]}でも可能。また「あの男」を「特定の男」でなく「あそこにいる男」と解釈していても、日本語の問題であるから、許容(その場合は {lo vu nanmu}か{tu noi nanmu [ku'o]})。 →10, 16章(4) 私はロジバンを話すことができます。/ mi kakne lo nu la .lojban. cu bangu mi ヒントとして {bangu} が与えられているように、{tavla}を使わないこと。日本語ではどちらも「話す」だが、{tavla}は誰かに話しかけるという意味の「話す」である。ここでは「ロジバンが私の話し言葉であることが可能だ」という意味なので、{bangu}を使う。{la .lojban.}の代わりに {lo lojbo}や{lo jbobau}も可。また、nu 節内の{mi}は省略可能。→10章

(5) 5語より多くの単語から文を作りなさい。/ <u>ko zbasu lo jufra lo za'u mu valsi</u>
 語彙的な意味で一番難しかったかもしれない。{za'u mu}で「5より大きな」という意味の数詞になる。今一度、{su'e}, {su'o}, {za'u}, {me'i}をチェックしておこう。 →18, 21章
 (6) 多くの人がすべての人は親切であると信じている。私はそうではない。

### / lo so'i prenu cu krici lo du'u lo ro prenu cu xendo .i mi na go'i

項の指示対象の数を明示する方法、 $\{krici\}$ のx2 に命題の抽象項がくること、否定繰り返しには $\{go'i\}$ が使えることが分かっていればよい。ただし、2 文目を文字通り繰り返して、 $\{mi$  na krici lo du'u lo ro prenu cu  $xendo\}$  としても間違いではない。減点するかは採点者に委ねる。 $\rightarrow 10$ , 21, 24 章 (7) どうか、これらのうち冷たいものを飲んでください。/  $\underline{.e'o}$  ko pinxe ti poi ke'a lenku 「どうか」を  $\{.e'o\}$  で訳せていると良いが、 $\{ko\}$  は 「~しろ」から「~してください」まで広い ニュアンスをカバーするので、無くてもバツではない。制限的関係節が上手く使えていれば良い。また、poi 節の $\{ke'a\}$  は無くてもよい。 $\rightarrow 18$ , 19 章

各 2 点、部分点可【計 14 点】

### 【成績・合格基準】

裏付けのある合格点はないが、目安として次のように設定しておく。**B以上であらんことを!** 57 点以下: **F**、58~69点: **C**、70~79点: **B**、80~87点: **A**、88点以上: **S**